

## 県土整備部都市計画課指定管理候補者の選定結果について

### 1 申請団体名及び選定結果

徳島県月見が丘海浜公園

申請団体名	選定結果
(株) スタッフクリエイト	指定管理候補者

（選定理由）

候補者は、これまでの管理運営実績を活かし、公園の利用状況や利用者ニーズに応じた的確な管理運営方針を有しており、効率的かつ安定した管理運営や地域との更なる連携が期待できる。

自主事業については、これまでの取組みに加え、国際スポーツ大会の事前キャンプ地誘致に伴い、各国の歓迎機運を醸成するための「ジョージア・ドイツ・カンボジアの紹介展の設置」、新たに設置するドッグランに対応した「犬の宿泊先紹介」など新たな誘客への取組みを提案するなど、より一層の利用者サービスの向上が期待できる。

また、安全管理については、点検体系の確立や災害・事故等緊急時における危機管理体制の構築等、適切な対策・体制が講じられている。

以上のことから、選定基準に基づき総合的に評価した結果、指定管理候補者として適格な団体であると認められる。

### 2 県土整備部指定管理候補者選定委員会委員名簿

役 職	氏 名
徳島大学大学院教授	長尾 文明
徳島県経営者協会会員	井上佐知子
(公社) 徳島県労働者福祉協議会常務理事	兼松 文子
税理士	久次米貞美
徳島県県土整備部副部長	北川 政宏

### 3 選定の経緯

平成30年	7月17日	第1回選定委員会（募集要項の承認、審査基準等の決定）
	7月25日	募集開始（募集要項の公表）
	8月21日	現地説明会
	9月 4日	募集要項配布終了
	9月11日～25日	申請書類受付
	10月 2日～14日	各選定委員が申請書類を事前分析
	10月15日	第2回選定委員会（書類審査、面接審査、指定管理候補者の選定）

4 選定委員会における選定結果

施設名	申請団体名	総合得点
徳島県月見が丘海浜公園	(株) スタッフクリエイト	適 (総合評価)

5 指定管理候補者の主な提案内容

徳島県月見が丘海浜公園

区分	(株) スタッフクリエイトの主な提案内容												
県民の平等な利用の確保と施設の効用の最大限の発揮	<p>① 安全・安心の確保を前提としつつ、利用者に自然に触れる機会及び健康づくり・仲間づくりを行う機会を提供できるよう、サービス向上と管理コストの削減を図る。</p> <p>② 利用者からの直接的な情報収集に加え、アンケートやインターネットによる利用者ニーズの把握に努め、収集したデータを職員全員で共有・分析し、業務改善に努める。</p> <p>③ これまで実施してきた多様な自主事業を継続実施するとともに、国際スポーツ大会の事前キャンプ地誘致に伴い、各国の歓迎機運を醸成するための「ジョージア・ドイツ・カンボジア紹介展の設置」、新たに設置するドッグランに対応した「犬の宿泊先紹介」など誘客への新たな取組みも実施する。</p> <p>④ 安全管理については、点検体系の確立や災害・事故等緊急時における危機管理体制を構築する。</p>												
効率的な管理運営 (経済性の追求)	<p>① 豊富な知識・経験等を持つ職員を効率的に配置するとともに、本社からのサポート体制を確立し、職員で可能な作業は職員が実施し、経費を削減する。</p> <p>② 競争入札や複数年契約による委託費の削減を行う。</p> <p>③ 指定管理料は、5年間で 285,845千円 (10%税込み)。 (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> <th>H35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理料</td> <td>57,169</td> <td>57,169</td> <td>57,169</td> <td>57,169</td> <td>57,169</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H31	H32	H33	H34	H35	指定管理料	57,169	57,169	57,169	57,169	57,169
年度	H31	H32	H33	H34	H35								
指定管理料	57,169	57,169	57,169	57,169	57,169								
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	<p>① 安全・安心を最優先とし、施設の特性に応じた施設の維持管理計画を作成するとともに、訓練と研修を受けた職員9名が協力法人と連携して維持管理業務を遂行する。</p> <p>② 平成22年度からの施設管理運営実績で得た豊富な知識・経験を活かしていく。</p>												
地域への貢献及び連携等	<p>① 教育機関と連携しイベントを実施するとともに、インターンシップを積極的に受け入れる。</p> <p>② 職員は地元雇用とし、委託業務や消耗品等の購入にあたっては、地元優先発注に努める。</p> <p>③ 県の施策展開に対し、施設の割引策等の形で協力する。</p>												